

## 241101 大分県府の急な減衰、収束について



大分県府に4月初め頃から緑の幅のある、Max 約 30 万超の大きなデータが出て、最初の減衰、収束を迎えて 4/17 に豊後水道 M6.4 が発生しました。その後再度データが増加し、Max 約 30 万超の大きなデータが 4 月下旬から 6 月末頃まで続いて減衰した後、8/8 に日向灘 M7.1 が発生しました。そして 8 月末頃から同じく緑の塊状（山）のデータが出て、この山は Max40 万を超えてきており、10/末になって急に減衰しており、収束も間近と思われます。データの総量としては 今回が一番大きいことから 8/8 の日向灘 M7.1 を超える規模の大地震の可能性があり、十分な注意が必要です。以下参考までに関連のデータを載せます。

### 大分県府の 30 日間データと 240417 豊後水道 M6.4 の発生



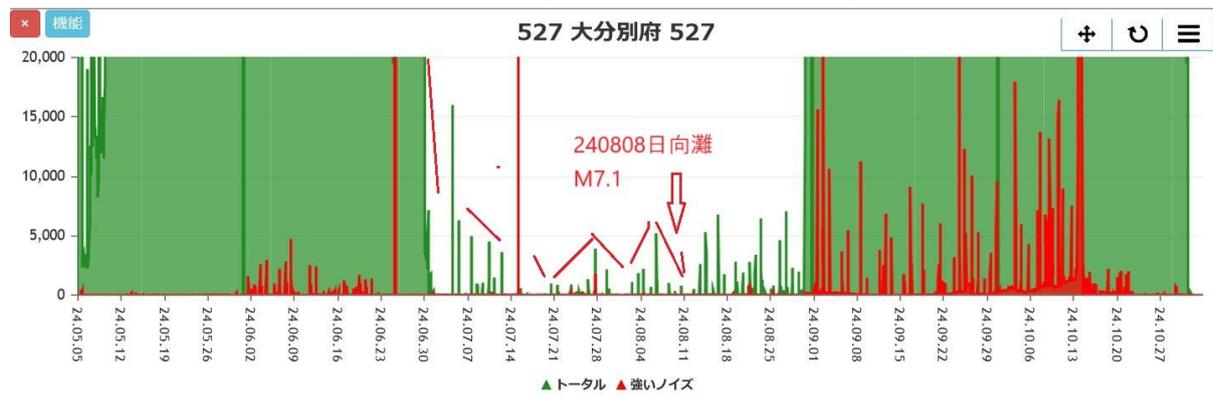
### 大分県府の 180 日間データと発生地震



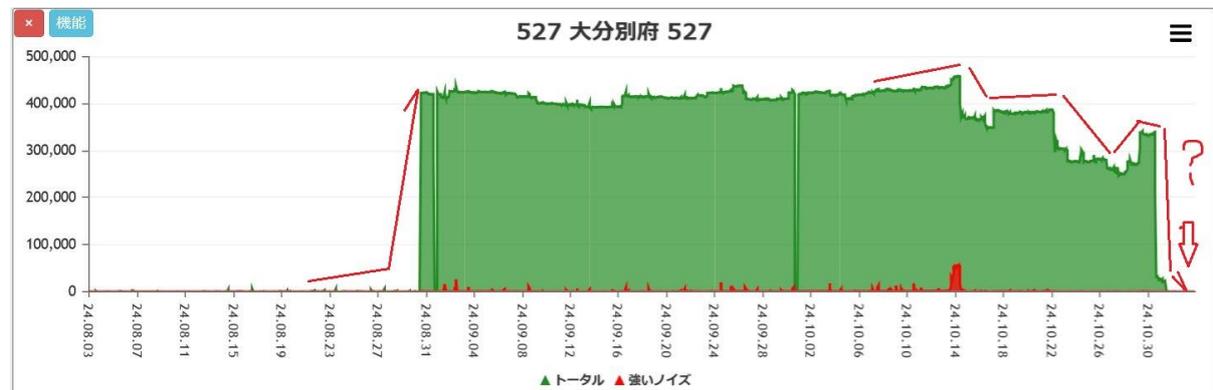
### 大分県府の 360 日間データと 240808 日向灘 M7.1 の発生



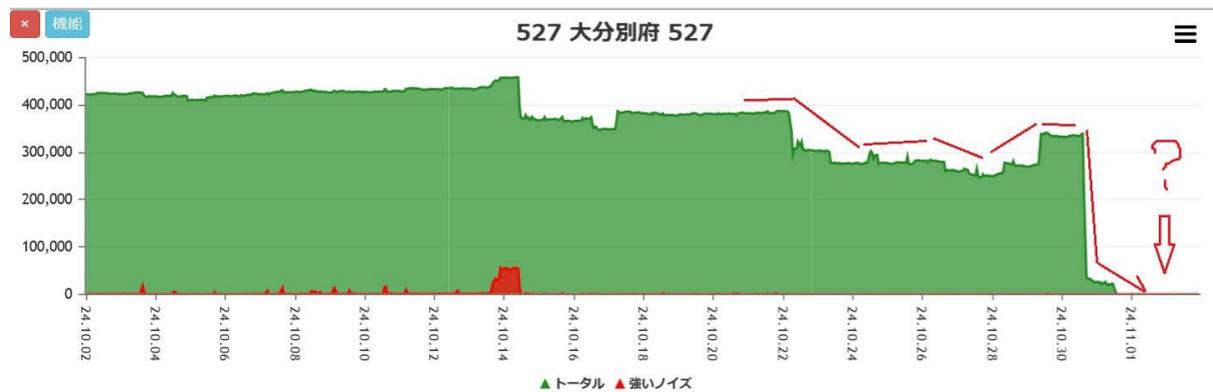
### 大分県府の 360 日間データと 240808 日向灘 M7.1 の発生（データ拡大）



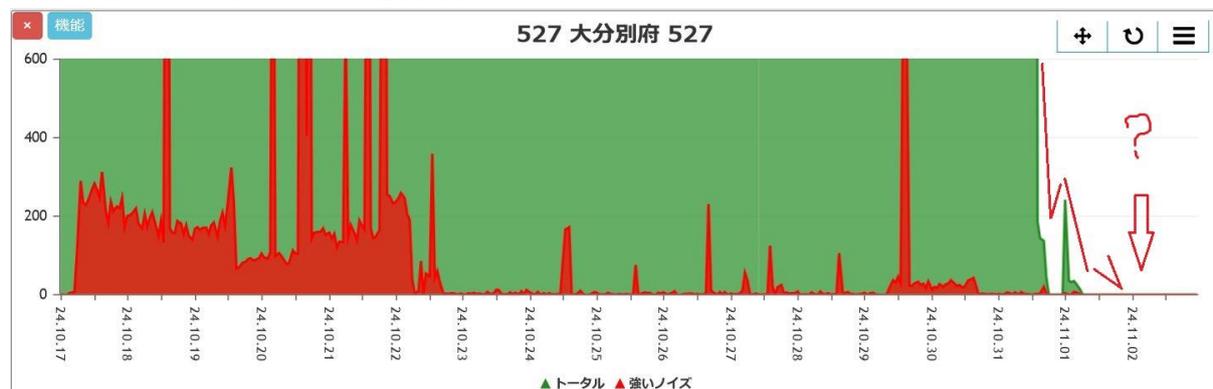
### 大分県府の 90 日間データと減衰状況



### 大分県府の 30 日間データと減衰状況



### 大分県府の 15 日間データと減衰状況



位置関係

